



第 37 回 例会 報告 (4月2日)

【 出 席 報 告 】

・会員数	52名	・出席数	36名	・欠席数	16名
・当日出席率	77.27%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員> 檜垣(直)、平田、菅、木村、河野、村上(修)、尾越、岡本、竹田、八木

[免除会員] 青野(明)、原田、檜垣(巧)、川上、光藤、宮本

<3/19 欠席補填>(3/14 米山)松木 (3/23 今治北)檜垣(俊)、木村、吉良 (3/30 今治北)原、平田、桑森、岡本、竹田

- ◇入会式・株式会社愛媛銀行今治支店長兼ローンセンター長 日野満氏の入会式が行われました。
- ◇会長報告・次年度会長・副会長・幹事・SAAによる例会運営でした。
- ◇幹事報告・4月9日(木)18時30分より笹にて、花見夜間例会を開催します。

地区研修協議会報告

◆(会長)近藤正人:RI 会長は K.R. ラビンドラン氏。RI テーマは「Be a gift to the world」～世界のプレゼントになろう～である。地区テーマは「心あたたまる、お接待をしよう」 来年度の課題は ①職業奉仕を考えよう ②会員増強…10%増を目標 ③END POLIO NOW 以上の3本柱を克服しようと提案。また会長、幹事の関係について会長は天皇、幹事は総理大臣といった関係である。

◆(幹事)吉田透:9名の当クラブ参加者のお接待について。参加メンバーの平均年齢は48.1才と非常に若いメンバーで参加。前日入りの懇親会で次年度近藤会長方針は「ロータリーは親睦である」ことを発表。そして2次会、3次会と相互親睦をはかり夜が更けていった。

◆(クラブ奉仕)冠康秀:3つのテーマで話し合いを行なった。①CLPの現況…どのクラブもあまり進んでいない状況 ②会員増強…女性会員の増強 ③会員親睦…例会100%を目指す。

◆(国際奉仕)原竜也:交換留学生の受け入れについての現状。過備な家庭があり、差がありすぎ困っている。当クラブから2名の派遣候補推薦者あり。

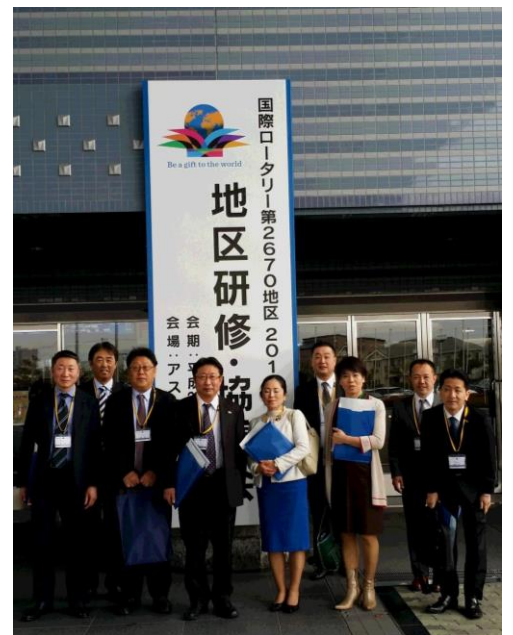
◆(職業奉仕)青野淳一:次年度は職業奉仕が最重要課題とされている。シェルドンの森について発表を行なった。今後はもっと勉強し、次年度会長をもちあげていきたい。

◆(社会奉仕)西本信保:四県から2名ずつ計8名が社会奉仕事例紹介を行なった。多数は震災関係のボランティアについてであった。次年度以降役立てていきたい。

◆(青少年奉仕)阿部真弓:青少年奉仕委員会は、①インターアクト委員会:14~18才までの青少年のための奉仕クラブ。②ローターアクト委員会:インターアクトを卒業したあと18~30才迄の青少年の集まり。③ライラ委員会:20才以上の青少年指導者育成セミナー。④新世代奉仕委員会の4委員会構成されている。

◆(ロータリー財団)板脇ゆか:ロータリー財団は6つの重点分野がある。平和と紛争予防、疾病予防、きれいな水の供給、母子の健康、識字率の向上を目標に活動。特にポリオ撲滅に力を入れ、2017年に財団創立100年になるので、それまでに全世界からポリオ撲滅を目標としている。以前は16に分かれていたプロジェクトがグローバル補助金と地区補助金の2つになった。

◆(広報)山本剛:2つの課題についての勉強。①広報について…所属クラブに知ってもらう。地区内への広報、外部に向かいマスコミ・ソーシャルメディアへのPRを行なう。②ITについて…ITを使わざるを得ない状況。今年1月よりMy Rotaryを使いRIへの報告が義務づけられた。各クラブ2~3名の登録をお願いします。



次 回 例 会 (4月9日) 【 花見夜間例会 】

日 時 : 2015年4月9日(木) 18:30~
場 所 : 笹 (TEL 23-0001)